

「航空機における複合材料技術の最新動向と評価方法」講演会

ふくいCFRP研究開発・技術経営センター(FCC:事務局 福井県工業技術センター)は、公益財団法人ふくい産業支援センターとの共同主催で、「航空機における複合材料技術の最新動向と評価方法」講演会を開催しますので、ご案内申し上げます。

FCCはふくいオープンイノベーション推進機構の支援を受け、炭素繊維複合材料(CFRP)に関する事業化を加速するため、研究開発のみならず技術経営も含めた支援を行っています。今回の講演会では、航空機分野におけるCFRPの現状と将来や、航空機分野に必要なCFRPの評価技術について紹介いたします。

航空機産業の市場規模は年々伸びていて、今後も拡大することが見込まれています。そのうえ、航空機産業は自動車産業よりも桁違いの部品数が使われる裾野の広い産業です。特に炭素繊維複合材料は、今後の発展が期待されており、この分野の第一線でご活躍の講師を迎えて最新情報をお話いただきます。

皆様のご参加をお願い申し上げます。

- ◇日 時◇ 令和元年 10月30日(水) 13:10~16:40
- ◇場 所◇ 福井県工業技術センター (福井市川合鷺塚町61-10)
- ◇主 催◇ ふくいCFRP研究開発・技術経営センター (FCC)
公益財団法人 ふくい産業支援センター

● プログラム ●

- 13:10 開会あいさつ
ふくいオープンイノベーション推進機構 ディレクター 山本雅己
- 13:15 「複合材機体開発の話 ~研究・開発・認証 それぞれの視点~」
国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA) 航空技術部門
構造・複合材技術研究ユニット 主任研究開発員 青木 雄一郎 氏
CFRPを代表とする複合材の航空機への適用の最新状況や技術課題、今後の展開について具体的な事例を挙げながら概説いたします。
- 14:15 「航空機用複合材料開発と将来展望」
東レ株式会社 ACM技術部 部長(兼航空宇宙技術室長) 大鼓 寛 氏
近年の新型民間航空機は炭素繊維複合材料の大幅適用が主流になってきています。一方で、将来の小型機に向っては金属材料との競争が一段と激化するといわれています。材料開発の視点で航空機用複合材料の技術変遷と将来展望に関して講演いたします。
- 15:15 (休憩)
- 15:30 「CFRPの破壊観察と物性評価例の紹介」
株式会社島津製作所 分析計測事業部
グローバルアプリケーション開発センター マネージャー 西村 司 氏
CFRPの各種試験(引張・圧縮・曲げ)について、各種試験装置や観察装置を使用して、測定・観察した事例について紹介します。
- 16:10 「航空機器用部品などの検査に用いる非破壊検査技術の紹介」
株式会社島津製作所 航空機器事業部 技術部 グループ長 堀川 浩司 氏
超音波と光を利用して検査対象物の表面付近の欠陥(亀裂や剥離など)を可視化する非破壊検査装置を開発しています。本装置により、従来の測定方法では煩雑又は困難であった表面下の検査が容易になります。本講演では本装置と検査事例をご紹介します。
- 16:40 (終了)

<問い合わせ先>

〒910-0102 福井市川合鷺塚町 61
公益財団法人ふくい産業支援センター
オープンイノベーション推進部 近藤、田中
TEL 0776-55-1555 FAX 0776-55-1878
E-mail y.kondo@fisc.jp

※その他 定員となる場合がございますので、お早めにお申し込みください。環境への配慮から、来場の際は、出来る限り公共交通機関をご利用ください。また、車のご利用の際は、アイドリングストップにご協力ください。

「航空機における複合材料技術の最新動向と評価方法」講演会 参加申込票
(申し込み締め切り 2019. 10. 23)

送付先：公益財団法人ふくい産業支援センター オープンイノベーション推進部
担当 近藤、田中行き(FAX：0776-55-1878)

貴社名 _____

住 所 _____

TEL _____ FAX _____

ご来場者名	ご所属・役職	e-mail